

テーマ： 色と造形

テーマを設定する

活動スケジュール

歳児クラス

日にち	12/3
時間	30分
参加人数	19人

色に対する興味関心を育み、造形に繋げ、想像力と自由な発想力に期待する。

活動

光のテーブルと色板を使い、色の重なりや、光と影の関係に結びつけ遊びを発展させていく。

環境をデザインする

◇準備した物

光のテーブル、布、ライト、色板

探究活動を実践する

◇活動内容

光のテーブルを使用し、光の加減や、色板の重なりによって色の変化を知ったり、光の当てる方向により影が出現し、影絵へ遊びを発展させた。子ども達が発見した影と光の遊びも、クリスマス会の劇遊びに取り入れ、発表した。

◇子どもたちの様子

光の加減により、色の重なり方や見え方が変わる事に気付き、赤から紫に変化するまでの過程も話し合っていた。影絵は、影を作る人、見る人によって、布とライトの位置関係も保育者、子ども達で話し合い、ライトの光が遠いと大きくうつる事など発見していた。



◇振り返りをふまえた気づき

1つの活動から子ども達の気づきで遊びが発展していた。布の素材により、影のうつり方が変化していた。保育者が援助しなくとも子ども達が発見や話し合いをしている姿は、成長のつたっていた。